

平成 29 年 9 月 1 日
松山河川国道事務所調査第一課

「重信川再生松原泉で昆虫採集」

～再生松原泉・小川周辺に生息する昆虫を小学生が捕まえて生態を研究～

平成 18 年に再生され、11 年が経過した松原泉・小川は草木が成長し、生物も戻ってきています。地元小学生児童に秋の虫を捕まえてもらい、どのような昆虫が生息しているか確認するとともに、昆虫の生態についても研究します。

◆実施日時

平成 29 年 9 月 9 日（土）14:00～17:00【雨天中止】

◆実施場所（集合場所）

松山市森松町（重信橋）周辺
（集合場所：浮穴公民館）【別紙参照】

◆参加予定者

小学生児童（主に浮穴小学校）及びその保護者 約 35 名

◆実施内容

参加小学生児童が班に分かれて、バッタ、トンボ、チョウ、カマキリ等、松原泉・小川周辺に生息している昆虫を捕まえます。捕まえた昆虫の名前を調べ、その昆虫がどのような場所に生息しているかとりまとめ、昆虫マップを作成します。また、再生した松原泉についても学習します。

◇備考

開催する昆虫採集は、9 月 9 日（土）に予定されている、森松観月祭のプレイベントとして、「森松商工業会」「重信川の自然をはぐくむ会」の主催、（一社）建設コンサルタンツ協会四国支部愛媛県部会の共催、協力として松山市立浮穴小学校、浮穴公民館、国土交通省松山河川国道事務所で開催されるものです。

雨天時は中止となりますので、取材に当たっては事前にご連絡をお願いします。

※本施策は、四国圏広域地方計画の広域プロジェクト【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】に該当します。

重信川の自然をはぐくむ会

会長 矢田部 龍一（愛媛大学教授）

問い合わせ先

重信川の自然をはぐくむ会事務局

国土交通省松山河川国道事務所 TEL (089)972-0034

副所長（河川） まつした 松下 えつお 越夫 （内線 204）

○調査第一課長 やまさき 山崎 もとし 元司 （内線 351） ○：主な問い合わせ先



※この地図は一般財団法人日本デジタル道路協会のデータベースを使用して作成したものである。

◆参考（過年度の松原泉での実施状況）



昆虫の捕獲状況



捕獲した昆虫のとりまとめ